

報道関係者 各位

愛知県におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す
遺伝子変異が検出された新型インフルエンザウイルスについて

愛知県から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスの分離が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

平成21年12月18日（金）
愛知県健康福祉部健康担当局健康対策課
新型インフルエンザ対策室
担当 照井・増野 内線 3161・3244
（ダイヤルイン）052-954-6626

オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を示す新型インフルエンザウイルスについて

本日、新型インフルエンザの感染が確認された患者（49歳男性、会社員、12月15日死亡）から、オセルタミビル（商品名：タミフル）耐性を示す遺伝子変異が検出された新型インフルエンザウイルスが確認されました。

なお、厚生労働省によるとタミフルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの病原性には直接影響を及ぼすものではないとされています。

また、報道に際しては、患者のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接のお問い合わせは控えていただくようお願いいたします。

2 新型インフルエンザ（インフルエンザ A/H1N1）患者の概要・経緯

年齢	49歳
性別	男
住所	名古屋市
死因	急性肺炎
基礎疾患等	急性前骨髄球性白血病 寛解状態、サイトメガロウイルス肺炎、真菌性肺炎、帯状疱疹
経緯	10月25日 発症（鼻汁、咳）。 10月26日 豊明市内の医療機関を受診。簡易検査の結果、A型陽性。タミフルを処方。 10月27日 発熱（38℃） 10月30日 発熱のため、豊明市内の医療機関を受診。肺炎合併。帯状疱疹合併。 11月5日 発熱のため、豊明市内の医療機関を受診。簡易検査の結果、A型陽性。リレンザを処方。 11月24日 発熱のため、豊明市内の医療機関を受診。簡易検査の結果、A型陽性。タミフルを処方。 11月30日 発熱のため、豊明市内の医療機関を受診。簡易検査の結果、A型陽性。肺炎増悪。

	<p>12月1日(火) 豊明市内の医療機関へ入院。サイトメガロウイルス肺炎、真菌性肺炎に対する治療を行う。新型インフルエンザ確定(PCR検査陽性、愛知県衛生研究所)</p> <p>12月7日(月) 発熱が続く。簡易検査の結果、A型陽性。リレンザを処方。</p> <p>12月14日(月) 発熱が続く。肺炎増悪。簡易検査の結果、A型陽性。タミフルを処方。</p> <p>12月15日(火) 午前0時30分 死亡を確認。</p> <p>12月18日(金) オセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す遺伝子変異を確認(愛知県衛生研究所)</p>
--	--

3 その他の検査状況

- (1) 現在までのところ、愛知県衛生研究所において実施した50例の遺伝子解析において、本例を含め2例のタミフル耐性を示す遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスを確認しております。
- (2) 全国では26例目、県内では4例目の検出例です。
- (3) 本例については、今後、詳細な試験(薬剤感受性試験)を国立感染症研究所において実施する予定です。

本件は、平成21年10月8日付け厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ(A/H1N1)に係る今後のサーベイランス体制について(改訂版)」に基づき、新型インフルエンザウイルスの遺伝子解析等により薬剤耐性を確認したことから公表を行うものです。